

「いま始まる 新しいいま」

校長 嶋見 靖之



明けましておめでとうございます。旧年中は、大変お世話になりました。本年も、高千小学校の教育活動に変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1月9日（火）3学期始業式を行いました。始業式で、川崎洋さんの「いま始まる 新しいいま」という詩を紹介しました。詩は、「心臓から送り出された新鮮な血液は／十数秒で全身をめぐる／わたしはさっきのわたしではない／そしてあなたも／わたしたちはいつも新しい」と始まります。やがて、左下にある一節につながっていきます。

きのう知らなかったことを
きょう知る喜び
きのうは気づかなかったけど
きょう見えてくるものがある
日々新しくなる世界

毎日は、単なる繰り返してない。きのう知らなかったことでも、次の日に新しく知ることはたくさんある。いつだって「いま」という時間は新しいということに、この詩は気づかせてくれます。

そして詩は、「いつも いつも／新しいいのちを生ききょう／いま始まる新しいいま」と締めくくられます。

いまを大切にすること、未来に希望をもつこと。生きることの喜びをこの詩から学びました。子ども達に伝えたいと同時に、私達大人も共有したい詩だと思いました。

この詩を子ども達に紹介しようとしたとき、廊下に並ぶ靴を見ました。右の写真のようにきれいに並んでいました。いつもの光景ですが、年が明けたときを見ると新鮮に見えることを実感しました。

新しい発見のある高千小学校にできるよう、3学期取り組んでいきたいと思えます。そして、創立150周年に向かう新たな一歩を踏み出せるよう、まとめをしっかりとしていきたいと思えます。

